

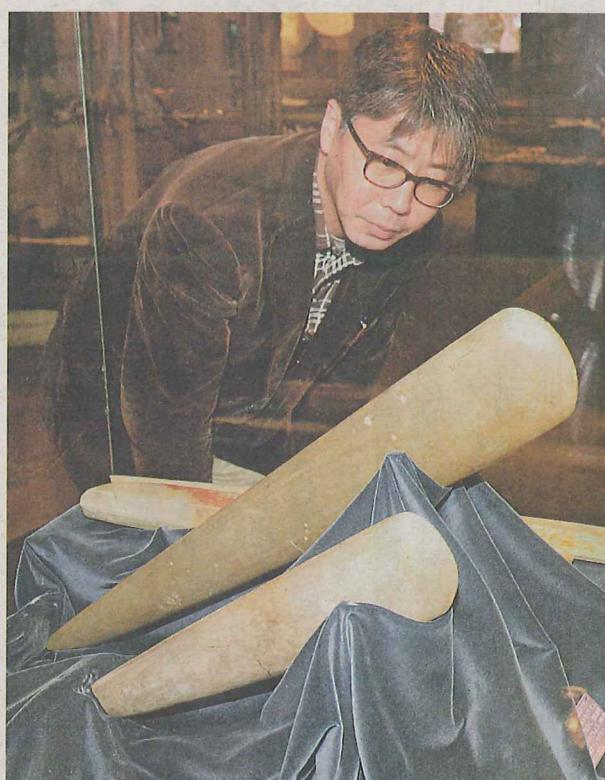


上捨遺跡(東成瀬村)出土4点

東成瀬村の上捨(うわはば)遺跡(縄文時代)で出土した国内最大級の磨製石斧(ませいせきふ)4点(国重要文化財)が、北海道日高地方の平取(ひらとり)町で産出される緑色岩の一種「アオトラ石」で作られたことが、明治大黒耀石研究センターの中村由克(よしかつ)客員教授(62)

=考古学=の石材鑑定で分かった。これまで地元で採れる石材で作られたと考えられてきたが、鑑定により津軽海峡を渡って持ち込まれたとみられることが判明。県内で見つかった他の石斧にもアオトラ石が混在しているとみられ、当時の交易活動を知る手掛かりとなりそうだ。

明客員教授 大「アオトラ石」と鑑定



アオトラ石は海底の地層に
高い圧力が加わって変化した
变成岩の一種で、日高地方の
額平川流域が国内唯一の产地
とされる。比重が大きく、衝
撃に強いといった特徴があ
り、磨くと光沢が出る。青緑
や灰色のしま模様がトラの模
様に似ていることから名付け
られた。

中村客員教授は旧石器・縄
文時代の石器石材研究の第一
人者。昨年12月に秋田市金足

られたことが分かった。

アオトラ石は縄文時代の磨
製石斧の材料として珍重され
ていたことが、近年の研究で

な輝きを放ち、これまでには「緑
色凝灰岩」で作られたと考え
られてきた。良質の石材が採
れる場所が付近に存在すると
みられていたが、

1965年に農道工事現場で4点見つかり、
前年の縄文前期の石斧とみられる。アオトラ石を
「擦り切り技法」で刃物のような形状に細長く
加工して作られ、表面はきれいに磨かれている。
最も大きな石斧は長さ60・2cm、厚さ4・6cm、
重さ4・4kgで、国内最大級。木を切る道具で
なく、祭祀(さいし)に使われた儀礼用の道
具と考えられている。県立博物館所蔵。

縄文期交易の手掛かりに

アオトラ石は海底の地層に
高い圧力が加わって変化した
变成岩の一種で、日高地方の
額平川流域が国内唯一の产地
とされる。比重が大きく、衝
撃に強いといった特徴があ
り、磨くと光沢が出る。青緑
や灰色のしま模様がトラの模
様に似ていることから名付け
られた。

アオトラ石は縄文時代の磨
製石斧の材料として珍重され
ていたことが、近年の研究で

な輝きを放ち、これまでには「緑
色凝灰岩」で作られたと考え
られてきた。良質の石材が採
れる場所が付近に存在すると
みられていたが、

吉川学芸主事は「上捨の石
斧は特に大型で、原石のまま
長い道のりを運搬するのは容
易ではない。縄文時代の北海
道から青森県にかけて、大型
の石斧作りに従事する製作集
団がいたと推測され、石斧は
そこで製品に仕上げられてか
ら上捨に持ち込まれたのでほ
うか」との見方を示してい
る。(小松嘉和)

石斧素材は北海道産



発行所 秋田魁新報社
〒010-8601
秋田市山王臨海町1番1号
©秋田魁新報社 2016年

もちはもち屋へ!
奥羽住宅産業の
ビックリホーム
パリトン伊藤
ISO9001認証取得
大曲営業所もご利用下さい
0120-444-877
立候 あきた安心リフォーム協議会会員
<http://www.o-u.jp/>

きょうの紙面
21 元気いっぱい「鬼は外、福は内」
「節分」の日の3日、秋田市大
の秋田太陽幼稚園・ベビー園で、
例の豆まきが行われた。園児約2
0人が「鬼は外、福は内」と元気
く鬼を追い払った。

明らかになりつつある。

中村客員教授は、国内最大

代の石斧をめぐる流通構造を

解き明かす上で極めて重要な

跡(青森市)で見つかった磨

知見だ」と話す。

ただ、石材の産出地から上
ラ石製だったと説明。上捨遺
跡の石斧について「さまざま
な石材がある中で、海に向こ
うからなるばる運ばれたアオ
トラ石を使つたのは、石斧に
オトラ石の特徴である緑閃石
調べ、比重や磁性を計測。ア
オトラ石が含まれていることを確認し
た。鉱物の粒が細かく均質で、
ほかの石器の石材に比べて比
重が1~3割大きいことも判
明。4点ともアオトラ石で作
られたことが分かった。

の県立博物館を訪れ、顕微鏡
で石斧の組成や色、光沢度を
調べ、比重や磁性を計測。ア
オトラ石を使つたのは、石斧に
オトラ石の特徴である緑閃石
が含まれていることを確認し
た。鉱物の粒が細かく均質で、
ほかの石器の石材に比べて比
重が1~3割大きいことも判
明。4点ともアオトラ石で作
られたことが分かった。

の県立博物館を訪れ、顕微鏡
で石斧の組成や色、光沢度を
調べ、比重や磁性を計測。ア
オトラ石を使つたのは、石斧に
オトラ石の特徴である緑閃石
が含まれていることを確認し
た。鉱物の粒が細かく均質で、
ほかの石器の石材に比べて比
重が1~3割大きいことも判
明。4点ともアオトラ石で作
られたことが分かった。

の県立博物館を訪れ、顕微鏡
で石斧の組成や色、光沢度を
調べ、比重や磁性を計測。ア
オトラ石を使つたのは、石斧に
オトラ石の特徴である緑閃石
が含まれていることを確認し
た。鉱物の粒が細かく均質で、
ほかの石器の石材に比べて比
重が1~3割大きいことも判
明。4点ともアオトラ石で作
られたことが分かった。